

地球を泣かせないで

～平和こそ命～秋山勝彦さんをお迎えして

『ぼくの戦争 原爆は、そら豆がこげるにおい』の著者、秋山さんは5歳8ヶ月の時、広島の実家で被爆しました。子どもの目から見た被爆、少年の日々を、「原爆の語り部」として全国の子ども達に語る活動をしています。1部は、そのお話を、2部は、大人になってからのユーモアあふれるパーソナルストーリーを語っていただきます。

日時 **7月2日(日)**

13:00～16:00 (開場 12:30)

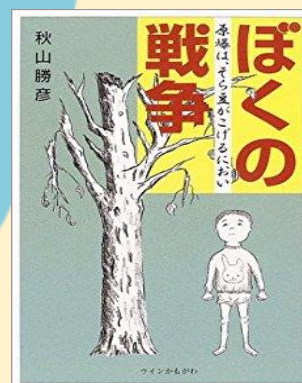
会場 **北とぴあ 901会議室**

(JR王子駅北口より徒歩2分、東京メトロ南北線王子駅5番出口)

参加費 一般 1200円 / 会員 1000円

定員 50名

主催 NPO 法人 語り手たちの会



プログラム

★第1部 「ぼくの戦争」 秋山勝彦さん

…子どもたちに話を始める前に僕は言います。

「5歳だった僕にとっては、広島の体験は、決して恐ろしくも悲惨でもありませんでした。ただ、不思議だなあ、どうしてこんなことが起きたのか？この連続でした。ですから僕の話は少しも怖くありません。面白いところがあったら一緒に笑って聞いてください」

子どもたちは安心してのように頷きます…

秋山さんプロフィール

1940年広島市生まれ。大学卒業後、建設会社に勤務。退職後、語り部活動始める。2004年『ぼくの戦争 原爆はそら豆がこげるにおい』出版

★第2部 パーソナルストーリーを語る

・「涙を流したワニ」

秋山勝彦さん

・「自然の豊かな恵みをうけて」宗像基子さん

宗像さんプロフィール

福島県田村市で農業を営む。
おはなし会どんぐり代表

・参加の皆さまの語り

(当日お申し込みください。)

時間の都合でご希望に添えないこともあります



JR王子駅北口より徒歩2分/東京メトロ南北線王子駅5番出口直結

〔北とぴあ案内図〕

※【問合せ・申込み】

君川みち子 (042-531-1471)

須山優子 (042-360-1272)

村田厚子 (047-485-3861)